

# 「千葉県高齢者保健福祉計画（平成27年度～平成29年度）」計画案の概要

## 計画の位置付け

- ◇ 老人福祉法による「老人福祉計画」と介護保険法による「介護保険事業支援計画」を一体的に策定した計画
- ◇ 千葉県総合計画「新輝け！ちば元気プラン」の高齢者分野に関する個別計画

## 基本理念

高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らし続けられる地域社会の実現

## 計画の期間

平成27年度～平成29年度  
平成37年（2025年）に向けて、準備を進めていくものとし、当面取り組む施策を盛り込むこととします。

## 高齢者の現状と見込み

	平成22年	平成37年
人口	622万人	599万人
高齢者人口（65歳以上）	132万人	180万人
75歳以上人口	55万人	108万人
高齢化率	21.5%	30.0%
高齢一人暮らし世帯数	19万世帯	32万世帯
高齢夫婦のみ世帯数	26万世帯	33万世帯
要介護（要支援）高齢者数	18万人	38万人 ※1
要介護（要支援）認定率	13.6%	21.4%
認知症高齢者数 ※2	20万人	27万人

※1 市町村の介護保険事業計画案を積み上げて算出した推計値  
※2 高齢者人口に15%（認知症有病率推定値。H25.5厚生労働省研究班）を乗じて算出

- 「住み慣れた地域で暮らし続けたい」 79.3% (H24 県政世論調査)
- 「65歳を超えて働きたい」 36.4%
- 「働けるうちはいつまでも」 29.5% (H25 内閣府調査)

### 課題

#### 平成37年（2025年）までの課題

- ①人口減少の中で高齢者が増加する超高齢社会を活力あるものとするために、**高齢者の社会参加と健康づくりを支援**することが求められています。
- ②一人暮らし高齢者等の増加、医療介護ニーズの増大に対応していくために、**地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築**が必要です。

#### 平成27～29年度の重点課題

#### 重点的に施策を展開し、準備が必要な分野

- ①高齢者の社会参加を推進する環境づくり
- ②地域包括ケアシステム推進体制づくりへの支援
- ③在宅医療の基盤整備と医療介護の連携への支援
- ④医療・福祉・介護人材の確保と定着対策

## 基本目標と基本施策

**基本目標Ⅰ**  
個性豊かに、健康で生き生きとした暮らしの実現

- 基本施策**
- ① 生涯現役社会の実現に向けた環境整備の促進
  - ② 健康寿命の延伸

**基本目標Ⅱ**  
介護が必要になっても、安心して自分らしく暮らせる地域社会の構築～地域包括ケアの推進～

- 基本施策**
- ① 地域包括ケアシステムの推進体制構築への支援
  - ② 在宅医療・介護連携の推進と地域生活を支える介護・生活支援サービスの充実
  - ③ 高齢期に向けた住まいの充実と安全・安心なまちづくりの促進
  - ④ 互いに見守り支え合う安全・安心な地域づくりの推進
  - ⑤ 認知症施策の推進
  - ⑥ 医療・福祉・介護人材の確保・定着対策

## 計画の推進

10年先、20年先、一人暮らしになっても、入院や介護が必要になっても、生き生きと安心して暮らし続けられる地域社会の実現に向けて、県民、医療・介護・福祉等の関係団体そして行政が、それぞれの『力』を結集して、オール千葉県で計画的に取り組んでいきます。



- 平成37年に千葉県が目指す「生き生きと安心して暮らし続けられる地域社会」の姿**
- 高齢者が自ら健康づくりを行い、就労、ボランティアや趣味等社会参加を通じて自分らしい生活を送っている。
  - 市町村が住民や地域の多様な主体を集結して、地域の特性にあった地域包括ケアの仕組みを構築している。
  - 住民が高齢期に向けて自宅のバリアフリー化を行うとともに、心身や世帯の変化に応じた住まいの確保ができる。一人暮らしで生活に支援が必要な場合は、地域の見守りや介護保険制度等により自宅等で暮らし続けることができる。
  - 医療と介護が必要な場合は地域包括支援センター等へ相談し、必要なサービス提供により自宅等で暮らすことができる。入院が必要な場合は、急性期から回復期、在宅に至る一連の医療が連続して受けられる。
  - 自宅での生活が難しい場合は、特別養護老人ホーム、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅等への入所等により地域での生活を継続できる。

# 次期千葉県高齢者保健福祉計画の施策体系

## 基本目標

## 基本施策

## 主な関連事業(案)

【目標Ⅰ】  
生き生きとした暮らし、個性豊かな暮らしの実現

### 1 生涯現役社会の実現に向けた環境整備の促進

【趣旨】高齢者が就労や地域社会の担い手等として意欲や能力に応じて活躍できるよう環境整備を推進します

- ① 生涯現役社会に向けた意識の醸成と高齢者が担い手となって活躍できる地域づくりの推進
- ② 高齢者が能力に応じて働き続けることができる環境づくりの推進
- ③ 生きがいづくりの支援

- ◇老人クラブ活動の活性化 ◇生涯大学の運営及び地域社会活動の実施
- ◇元気高齢者の活躍サポート事業
- ◇創業にかかる相談体制や起業支援促進及び就業機会の確保
- ◇千葉県ジョブサポートセンターの運営 ◇いきいき帰農者研修
- ◇明るい長寿社会づくりの推進 ◇県立青少年教育施設の活用

### 2 健康寿命の延伸

【趣旨】生活習慣病対策や認知症の発症予防と高齢期に応じた心身機能の維持・向上を促進します

- ① 生活習慣病対策と認知症発症予防
- ② 高齢者の健康づくり
- ③ 介護予防の推進

- ◇生活習慣病予防支援人材の養成 ◇健康ちば21の推進
- ◇認知症の予防に関する取組の情報収集・提供、研修会の実施
- ◇健康づくりや保健・医療・福祉・介護に関する情報提供
- ◇介護予防に関する市町村への支援 ◇介護度重度化防止推進員の養成

### 1 地域包括ケアシステムの推進体制構築への支援

【趣旨】地域包括ケアシステム構築に取組む市町村を支援します

- ① 地域包括ケアに関する県民の啓発
- ② 地域包括支援センターの機能強化促進
- ③ 地域の個性に応じた体制づくりを進める市町村への支援

- ◇地域包括ケア関連事業を活用した普及啓発
- ◇地域ケア会議の推進 ◇地域包括支援センター職員等への研修
- ◇中核地域生活支援センターによる相談支援
- ◇圏域連絡会議による市町村の支援

### 2 在宅医療・介護連携の推進と地域生活を支える介護・生活支援サービスの充実

【趣旨】在宅医療や介護サービスの円滑な提供を推進するとともに、医療と介護の連携体制づくり等を支援します

- ① 在宅医療の推進
- ② 医療・介護サービスの連携強化と多職種協働の推進
- ③ 地域リハビリテーションの充実
- ④ 介護サービスの整備・充実
- ⑤ 介護サービスの質の確保・向上、給付の適正化
- ⑥ 新たな総合事業への取組
- ⑦ 生活支援サービスの充実

- ◇かかりつけ医・かかりつけ歯科医の普及定着と訪問診療の充実
- ◇訪問看護の推進
- ◇循環型地域医療連携システムの運用 ◇脳卒中患者退院時支援事業
- ◇在宅医療・介護連携サポート事業
- ◇地域リハビリテーション支援体制の整備
- ◇小規模多機能型居宅介護事業所等の整備
- ◇定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス普及促進
- ◇介護サービス事業者や高齢者福祉施設等の指導
- ◇介護予防・日常生活支援総合事業移行支援事業
- ◇生活支援コーディネーター養成事業

### 3 高齢期に向けた住まいの充実と安全・安心なまちづくりの促進

【趣旨】心身や世帯等の状況に応じた住まいづくりを推進します

- ① 多様な住まいのニーズへの対応
- ② 自立や介護に配慮した住宅の整備促進
- ③ 施設サービス基盤の整備促進
- ④ 自立や介護に配慮した安全・安心なまちづくりの促進

- ◇民間賃貸住宅への入居支援 ◇公営住宅等のバリアフリー化
- ◇サービス付き高齢者向け住宅の供給促進及び情報提供
- ◇広域型特別養護老人ホーム等の整備促進及び開設支援
- ◇地域密着型サービスの整備促進及び開設支援
- ◇誰にもやさしいまちづくりの推進 ◇歩行空間のバリアフリー化の促進

### 4 互いに見守り支え合う安全・安心な地域づくりの推進

【趣旨】地域の支え合い体制づくりと防犯・防災の環境整備を行い安全・安心な地域づくりを推進します

- ① 地域での支え合い・見守りネットワークの整備促進
- ② 生涯を通じた福祉に関する教育・学習・ボランティア活動の促進
- ③ 安全・安心な生活環境の確保
- ④ 高齢者の権利擁護の推進

- ◇「ちばSSKプロジェクト」推進 ◇地域福祉フォーラムの設置支援
- ◇ボランティアの振興 ◇県民向け市民活動・ボランティア普及啓発
- ◇福祉力を育む福祉教育推進
- ◇防災意識を高める広報啓発及び地域の防犯力アップの促進
- ◇消費者教育と啓発及び相談体制の整備
- ◇高齢者虐待防止対策の推進 ◇高齢者権利擁護・身体拘束廃止の推進

### 5 認知症施策の推進

【趣旨】認知症の人と家族を支える地域支援体制の構築を促進します

- ① 認知症に対する正しい理解の普及・啓発とやさしいまちづくりの推進
- ② 早期診断と適切な医療・介護連携体制の整備、多職種協働の推進
- ③ 認知症支援に携わる人材の養成
- ④ 本人と介護家族への支援
- ⑤ 若年性認知症対策の推進

- ◇認知症サポーターの養成 ◇認知症メモリーウォークの支援
- ◇認知症疾患医療センターの設置
- ◇「千葉県オレンジ連携シート」の普及
- ◇認知症コーディネーター及び認知症地域支援推進員の養成
- ◇かかりつけ医認知症対応力向上の推進 ◇認知症サポート医の養成
- ◇認知症高齢者を介護する家族への支援 ◇認知症コールセンターの運営
- ◇若年性認知症対策の総合的な推進

### 6 医療・福祉・介護人材の確保・定着対策

【趣旨】医療・福祉・介護人材の確保・定着対策を推進します

- ① 保健・医療・福祉・介護に携わる人材の養成
- ② 保健・医療・福祉・介護の職場への就労支援
- ③ 保健・医療・福祉・介護の人材定着の促進
- ④ 事業者の経営努力・処遇改善の促進

- ◇医師、看護師、介護福祉士等の修学支援 ◇県立保健医療大学の運営
- ◇医療従事者、介護従事者への研修 ◇福祉人材センターの運営
- ◇看護師、歯科衛生士等の再就職促進 ◇看護師等養成所の運営支援
- ◇福祉人材確保・定着対策の促進 ◇病院内保育所の運営に関する支援
- ◇民間老人福祉施設職員雇用の支援
- ◇千葉県高齢者福祉施設協会活動促進事業

【目標Ⅱ】  
介護が必要になっても、地域包括ケアの推進を通じて安心して暮らせる地域社会の構築



介護保険サービス提供量の見込み

		26年度	29年度	比較	37年度
		実績(見込み)	見込み		見込み
		(A)	(B)	B/A	(C)
<b>居宅サービス</b>					
訪問介護	回/月	908,784	1,115,444	1.2	1,834,760
訪問入浴介護	回/月	23,759	29,012	1.2	45,457
訪問看護	回/月	84,001	132,028	1.6	284,958
訪問リハビリテーション	回/月	39,143	57,371	1.5	113,977
居宅療養管理指導	人/月	23,505	32,550	1.4	52,696
通所介護	回/月	489,015	383,115	0.8	614,917
通所リハビリテーション	回/月	133,103	165,774	1.2	240,478
短期入所生活介護	日/月	150,889	200,541	1.3	348,642
短期入所療養介護	日/月	16,038	21,679	1.4	38,911
福祉用具貸与	人/月	56,543	73,110	1.3	113,478
特定福祉用具販売	人/月	1,997	2,742	1.4	3,806
住宅改修	人/月	1,573	2,283	1.5	3,348
特定施設入居者生活介護	人/月	7,230	9,410	1.3	12,620
居宅介護支援	人/月	98,373	121,551	1.2	179,496
<b>施設サービス</b>					
指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	人/月	19,105	24,765	1.3	31,755
介護老人保健施設	人/月	13,608	15,571	1.1	20,079
指定介護療養型医療施設	人/月	1,385	1,260	0.9	1,189
<b>地域密着サービス</b>					
定期巡回随時対応型訪問介護看護	人/月	609	1,927	3.2	4,146
夜間対応型訪問介護	人/月	251	335	1.3	483
認知症対応型通所介護	回/月	13,297	19,902	1.5	36,498
小規模多機能型居宅介護	人/月	1,600	3,195	2.0	4,451
複合型サービス	人/月	78	325	4.2	670
認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）	人/月	5,950	7,234	1.2	9,024
地域密着型特定施設入居者生活介護（介護専用型）	人/月	175	373	2.1	482
地域密着型介護老人福祉施設	人/月	1,459	2,158	1.5	2,879
地域密着型通所介護	回/月	-	283,796	-	468,033
<b>65歳以上の第1号被保険者数・要介護（要支援）者数</b>					
第1号被保険者数	(人)	1,516,011	1,664,420	1.1	1,777,019
要介護（要支援）認定者数	(人)	222,400	271,288	1.2	380,026
<b>介護保険施設等の基盤整備</b>					
指定介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設	(床)	21,937	27,880	1.3	-
介護老人保健施設	(床)	14,693	16,599	1.1	-

計画の進捗管理と主な指標

進捗管理

「千葉県高齢者保健福祉計画策定・推進作業部会」で、毎年度、計画の実施状況の確認と成果の評価を行い、達成度が十分でないものについては、必要な措置を検討し、見直す等施策に反映させます。  
また、進捗状況を分かりやすく公表します。

主な指標

指 標	現 状	目 標
高齢者が安心して暮らせる高齢者対策についての県民の満足度	15.5% (H26) ⇒	35.0% (H29)
高齢者の社会参加が進んでいると感じる県民の割合	調査中 (H26) ⇒	40.0%(暫定値) (H29)
介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	調査予定 (H27) ⇒	調整中 (H29)
地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催している市町村数	7市町村 (H26) ⇒	54市町村 (H29)
「定期巡回随時対応型訪問介護看護」を実施している市町村数	15市町村 (H26) ⇒	30市町村 (H29)
特別養護老人ホーム整備定員数（広域型・地域密着型）	21,937床 (H26) ⇒	27,880床 (H29)
高齢者の孤立化防止のためのネットワークを構築している市町村数	39市町村 (H26) ⇒	54市町村 (H32)
認知症サポーターの人数（累計）	199,843人 (H26) ⇒	310,000人 (H29)
医師人数	10,698人 (H24) ⇒	増加を目指します (H29)
看護職員数	49,548人 (H24) ⇒	増加を目指します (H29)
介護保険関係介護職員数	65,814人 (H24) ⇒	91,045人 (H29)